

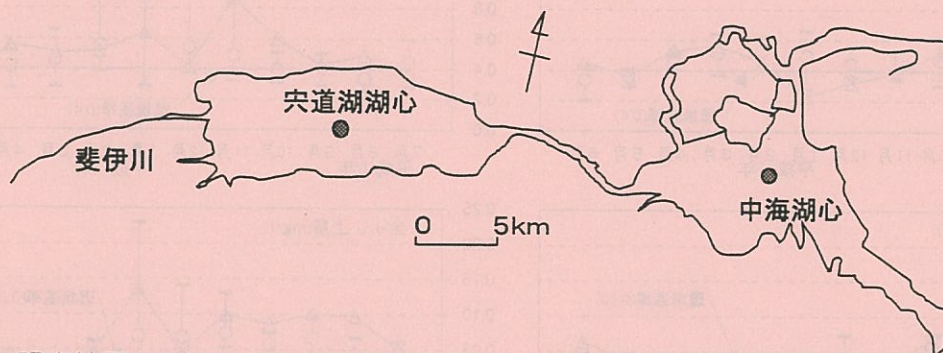
# 輝水だより (第 18 号)

【問い合わせ先】 島根県環境生活部環境政策課

湖沼環境係 電話:22-5562

平成 11 年 6 月の宍道湖・中海の水質の状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

## 1. 調査地点

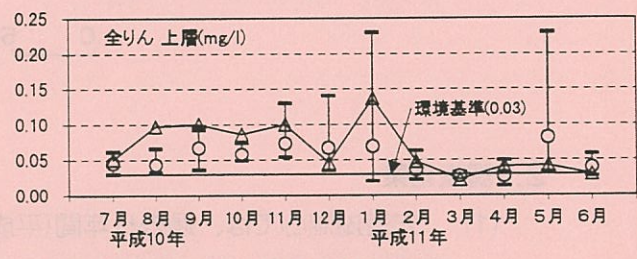
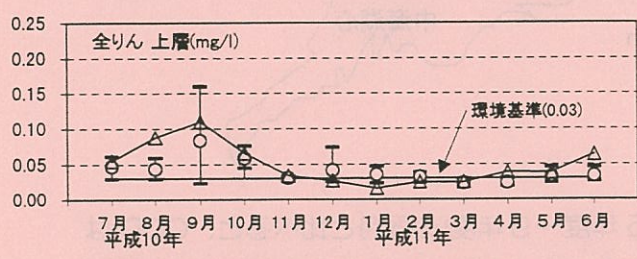
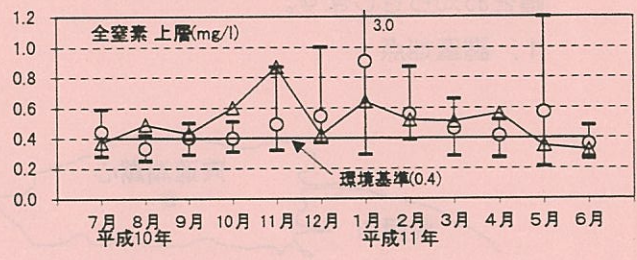
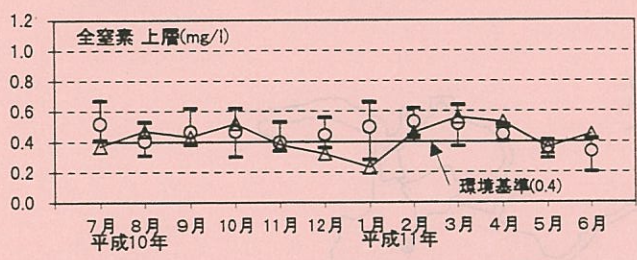
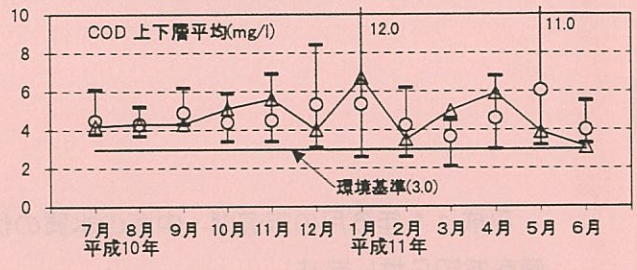
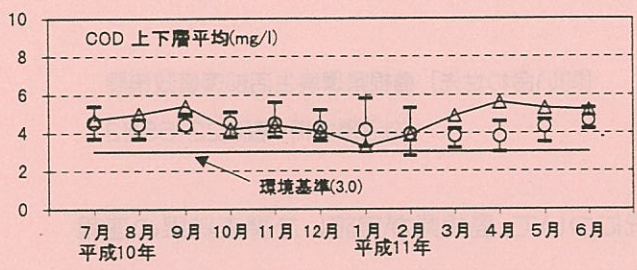
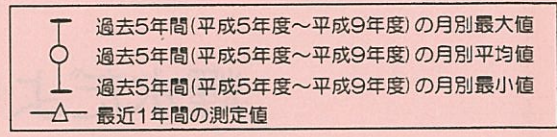


## 2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去 5 年間(平成 5 年度～9 年度)の同月と比べると、COD は平均値よりも高く、全窒素及び全りんは最も高い値でした。宍道湖西部では赤潮が確認されました。6 月 4 日以降コノシロのへい死が確認されております。
- (2) 中海湖心では、過去 5 年間の同月と比べると、COD は最も低い値を示し、全窒素及び全りんは平均値よりも低い値でした。また、中海における島根県域の観測によると、全域で赤潮は確認されませんでした。北部以外の水域で下層は貧酸素化していました。

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]平成9年度平均	
			4月	5月	6月	4月	5月	6月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	°C	—	12.7	21.4	22.7	11.7	18.6	21.6	—	—
pH(上層)	—	6.5~8.5	8.4	8.5	9.0	8.8	8.4	8.1	—	—
COD(上下層平均)	mg/l	3以下	5.6	5.3	5.2	5.9	3.9	3.1	4.4	4.3
SS(上層)	mg/l	5以下	8	6	7	6	4	5	6	7
DO(上層)	mg/l	7.5以上	10	9.3	12.0	11	8.1	7.8	9.9	9.5
DO(下層)	mg/l	7.5以上	7.8	8.8	7.6	3.1	0.9	2.6	9.0	4.1
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.53	0.36	0.45	0.56	0.35	0.32	0.51	0.49
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.039	0.038	0.064	0.041	0.042	0.030	0.050	0.052
Cl(上層)	mg/l	—	1800	2600	3100	6500	10000	10000	1200	6800
Cl(下層)	mg/l	—	2500	2700	3100	16000	16000	16000	1300	14000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	19	11	13	23	6.5	5.0	25	15





央道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 湖水中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんと同様にプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は18800mg/lです。